PIXEL
COMPANYZ INC.

各　　位

平成 28 年 2 月 16 日

ピクセルカンパニーズ株式会社
(コード番号　2743　JASDAQ)

民泊関連事業に関する取組みについてのお知らせ

当社グループは、当社の子会社であるハイブリッド・ファシリティーズ株式会社（以下「ハイブリッド・ファシリティーズ」といいます。）において、「民泊」に関して、国家戦略特区の規制緩和策の一環で、平成 27 年 10 月に大阪府、同年 12 月に東京都大田区において国家戦略特区法第 13 条に基づく条例が制定された事を受けたことから、今後、法令遵守を第一に、また、業容の拡大を目的として、以下のとおり民泊関連事業について推進する事といたしました。

我が国においては、観光政策の推進や新興国の所得拡大を背景とした世界全体の旅行需要が拡大し、訪日外国人環境客が急増しております。また、2020 年東京オリンピック・パラリンピック開催決定で今後さらなる訪日外国人観光客の増加が想定され、宿泊施設不足の解消が課題となっております。

一方で少子高齢化と共に人口減少が本格化する中、都市部においても空き家が増加する等住宅の需要と供給のバランスが崩れ、用途を失った空き家が増加するなど、防犯・防災の面からも問題視されております。

マンションや戸建て住宅の空室・空き家を利用した「民泊」は、宿泊施設不足や増加する空き家の解消においても有力な解決手段として期待されております。

ハイブリッド・ファシリティーズにおける民泊関連事業への取組みは、以下を予定しております。

① 法令に適合した民泊サービスの事業開発

民泊に関する法令整備を見据え、適正に認定を受けた物件での民泊の運用とともに、当社グループファシリティー事業のリノベーションに関するノウハウや環境関連事業の住宅向け太陽光発電システムに関するノウハウを活かし、投資ファンド、不動産ファンドやクラウドファンディング事業者等と提携し、我が国の文化や風土を取り入れた内装へのリノベーション提案や自給型宿泊施設の提案の他、我が国の文化や風土を取り入れた民泊体験に関するサービスの開発について準備を進めて参ります。

② 民泊関連サービスの開発

民泊運営の希望者への各種オペレーション業務支援や事業開発において提携したファンド等に対する民泊運営に関する各種オペレーション業務の受託並びに一括借り上げ等のサブリース提案を予定しております。また、民泊の運営サポートとして清掃等のメンテナンス業務や運営の代行業務、コールセンターを活用したサービスへの参入を予定しております。

以上の通り、当社グループは、今後の法令の整備に合わせて、法令に適合する案件を対象とした民泊関連サービスの提供について、近隣住民の皆様に十分配慮したうえで、上記の取組みを推進して参ります。

以上

本件に関するお問い合わせ先
ハイブリッド・ファシリティーズ株式会社
事業開発部
民泊関連担当者
TEL:03-6731-3430
FAX:03-6731-3431
E-mail:hbf_env@hbd.co.jp